

SHIPかぞくの会



対象：
LGBTQ*の
ご家族（親、きょうだいなど）の方。

※LGBTQ：同性・両性が好き、性別に違和感がある方など。まだ本人も迷っているようだ、はっきりしていないという状況でも構いません。

◎親御さんの付き添いであれば、支援者の方もご参加いただけます。

◎LGBTQご本人の方は、ご参加いただけません。

SHIPの他のイベントをご利用ください。

開催頻度：2か月に1回

参加費：1,000円

場所：横浜駅近辺の公共施設

申込方法：

ホームページの申込みフォームからお申し込みいただくか、お電話でお申し込みください。

<http://ship.or.jp/event/kazoku>

TEL：045-306-6769

（水・金・土16時～20時、日14時～18時）

※お電話でのお申し込みは上記開館時間内
お願いします。



個別に相談したい方は

SHIP・ほっとライン

セクシュアリティに関する電話相談

毎週木曜19時～21時 TEL：045-548-3980（相談専用）

SHIP カウンセリング

臨床心理士によるカウンセリング（有料・予約制）

ご希望の方は、下記SHIPの開館時間内にお問い合わせください。

SHIPは、その他にもさまざまな支援をおこなっています。

交流イベントの開催

セクシュアリティや年齢別に開催して
ます。

フリースペース

自由に集い、話をしたり本を読んだり
できるよう週4日間オープンしています。

講演や出前授業

生徒向け出前授業や学校向けの講演
を行っています。



[問い合わせ・連絡先]

（認定）特定非営利活動法人SHIP

〒221-0834 横浜市神奈川区台町7-2 ハイッツ横浜713

TEL：045-306-6769

開館時間：水・金・土16時～20時、日14時～18時

HP：http://ship.or.jp



発行日：
2016年11月13日
改訂：
2024年3月31日
イラスト：龍谷尚樹



（認定）特定非営利活動法人SHIP



SHIPかぞくの会

LGBTQ（同性・両性が好きな人、性別に違和感がある人など）の
家族のための交流会



SHIPは、セクシュアル・マイノリティの人々が、
自分らしく暮らせる社会の実現を目指して
活動するNPO法人です。



どんなお気持ちでしたか？

カミングアウトを受けた時、

ご家族の気持ちはさまざまです。

「LGBTQという言葉は知っていても、まさか自分の子がそうだとは思わなかった」

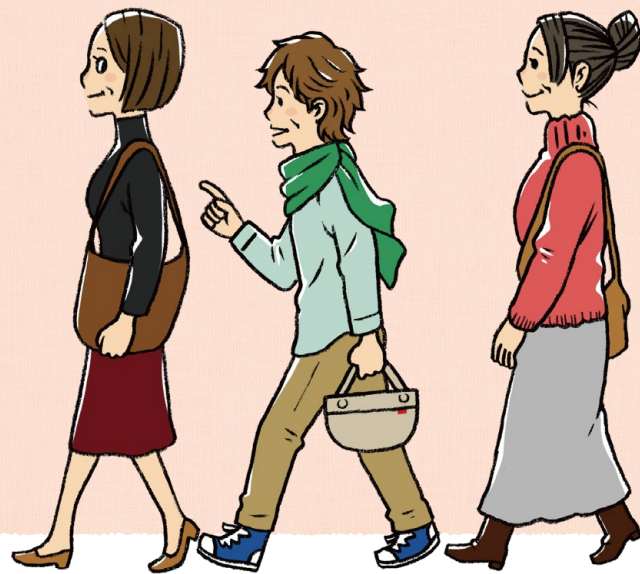
「突然のカミングアウトで戸惑っている」

「この子の将来はどうなってしまうのか心配」

「子どもからそのことを聞いた後、家族関係がぎくしゃくしてしまい、どう関わっていいのか悩んでいる」

SHIPかぞくの会はこんなところです。

- 参加人数は回により異なりますが、5～10人程度です。
- テーマは決めずに、日頃思っていること、同じ立場の方に聞いてみたいことなどを自由にお話していただく会です。
- お子さんなど家族からカミングアウトを受けた時、色々なお気持ちがあったかと思います。SHIPかぞくの会で、ご自分の思いを同じ立場の方と話してみませんか。



参加者の方の感想

日頃、一人で考えたり、悩んだりしている事を、きがねなく話せてほっとしました。同じ立場の人の思いを聞いたり、自分のことを話せると、こんなに心が軽くなるんだと実感しました。



親の見方、子どもの見方、それぞれの家族の中で、十人十色。正解はないということがわかりました。

よくある質問にお答えします

Q. 会に参加する時は、本名を言わなくてはいけいのでしょうか？

A. 申し込みの際も、会の当日も本名でなくニックネームでご参加いただけます。

Q. うちの子どもは、LGBTQなのかどうか、まだはっきりとはわかりませんが、親である私が参加してもいいのでしょうか？

A. お子さんがまだ迷っていたり、はっきりしない状況でもご参加いただけます。

Q. 自分の気持ちがまだ整理されていなくて、参加してもうまく話せるかどうか自信がありません。

A. まだ気持ちが整理されていない時は、言葉に詰まってしまうこともあるかもしれません。また、話すのが苦手な方もいらっしゃるかと思います。そんな時は、他の方のお話に耳を傾けるだけでも結構です。ご自分のペースやタイミングでお話ください。

はじめは涙で言葉に詰まってしまいましたが、他の方のお話を聞く中で、自分にもあてはまることもあり、共感できました。

先輩方の話から、まさに今悩まれている方まで、いろいろとアドバイスし合えて、とても役に立ちました。



カミングアウトを受けて戸惑っている気持ちや、まだ100%受け入れられていない自分の思いを率直に話す事ができ、少し気持ちが楽になりました。

同じ状況にある他の方のお話を聞くことができ、力強い応援をいただいたように思います。子どもも私も、人生を楽しめるように進みたいと思います。